

東日本大震災復興支援 第44回女子全日本教員バスケットボール選手権大会 (第70回国民体育大会バスケットボール競技リハール大会)

女子2回戦

MIE LIBERTY 49

15	—	30
8	—	25
13	—	13
13	—	24
—	—	—

92 東京教員GOOD JOB

主審 飯尾 勝紀

(三重県) ●

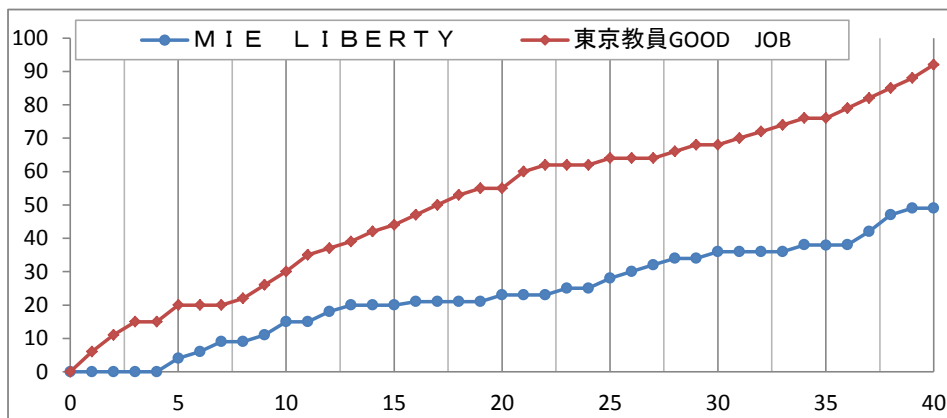
○ (東京都)

副審 湯浅 真梨也



No. 12F-4 日時: 2014年8月12日(火) 15:00

会場: 海南市総合体育館Fコート



MIE LIBERTY

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 太田 恵理 (C)	13	0	6	1	2	3	1
5	* 石山 愛	4	0	2	0	3	4	1
6	* 横山 育美	2	0	0	2	3	4	0
7	* 藤原 綾香	19	1	7	2	2	4	4
8	樋口 未智	0	0	0	0	0	0	0
9	横井 尚子	0	0	0	0	0	0	0
10	松永 真美	0	0	0	0	1	0	0
11	中條 夏海	0	0	0	0	0	1	0
12	清野 未来	0	0	0	0	0	0	0
13	川井 美帆子	6	1	1	1	2	1	1
14	高橋 愛	—	—	—	—	—	—	—
15	山北 彩奈	3	1	0	0	1	1	0
16	* 中條 美帆	2	0	1	0	2	3	0
17	伊藤 早希	—	—	—	—	—	—	—
18	西岡 忍	0	0	0	0	1	0	0
コーチ	伊藤 友美							
合計		49	3	17	6	17	21	7

東京教員GOOD JOB

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	富中 亜貴子	—	—	—	—	—	—	—
5	小野 里実	3	1	0	0	0	0	2
6	* 小田桐 朋美 (C)	4	0	2	0	2	1	3
7	伊藤 奈々	3	1	0	0	2	4	4
8	* 清水 萌	0	0	0	0	2	6	0
9	* 結城 葉月	27	0	9	9	0	16	2
10	* 高野 亜季子	24	5	4	1	0	6	1
11	加々美 彩香	5	1	1	0	0	3	1
12	* 井戸川 真子	14	2	4	0	0	6	10
13	百瀬 素直	—	—	—	—	—	—	—
14	鈴木 千穂	9	1	2	2	1	2	1
15	本村 彩	0	0	0	0	0	0	0
16	青木 茉奈美	—	—	—	—	—	—	—
17	橋本 彩香	0	0	0	0	0	0	1
18	村山 由貴	3	1	0	0	0	0	0
コーチ	八木 陽子							
合計		92	12	22	12	7	44	25

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

2回戦、MIE LIBERTY(三重県)対東京教員GOOD JOB。1ピリオド、両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。開始早々、東京は#10の連続3Pや#12の速攻により勢いに乗り、得点を重ねていく。0-13になり三重はタイムアウト。三重は#7#6のドライブから得点するも、残り1分から東京#9に6点連続ポイントされ、15-30で1ピリオド終了。

2ピリオド、東京は#12の3Pから始まり、速いパス回しから次々と得点する。三重は積極的に攻めるが、東京の厳しいディフェンスに攻めあぐねる。残り4分、三重はタイムアウト後、流れを変えたいが、東京#10に2本連続で3Pを決められるなど23-55と突き放され、前半終了。

3ピリオド、東京の勢いは止まらず#12はドライブから2P、#11は3Pを決める。開始3分三重がディフェンスをゾーンに変え、東京は前半のように得点できない。三重は#4#7が得点を重ね、3ピリオドは互角の戦いになり、36-68で終了。

4ピリオド、三重のゾーンディフェンスを東京はスピードある攻撃で崩す。残り3分、三重はディフェンスをマンツーマンに戻して積極的にカットを狙う。#4の2P、#15の3Pなどで対抗するが、東京は4本連続で3Pを決め、さらに差を広げる。三重は一度もリードすることが出来ず、49-92で東京が勝利した。三重は果敢に攻め続けたが、東京の底力が勝ったゲームであった。

記事者	川口 友里 (所属) 和歌山県バスケットボール協会
-----	---------------------------